

## 村落社会研究第十八集

△共通課題「農村計画——農村自治の課題の展開として」

1. 明治大正期の農村計画構想 佐々木 豊

2. 昭和初期の經濟厚生運動と滿州農業移民 森 芳三

3. 米の生産調整と農民の対応 —福島県北会津村真渡部落の事例— 武田 共治

4. 農村計画における合意と集落 工藤 清光

5. 一九八一年度研究会報告と大会討議の要点 岩本 由輝

- 高橋 正郎 岩崎 信彦

△自由論題

1. 日露戦後の「町村自治」振興策と国民教化 不破 和彦

- 地方改良運動を中心にして— 「大正デモクラシー期」における農民經營の歴史的性格

- 「大正デモクラシー」の地域的展開の一環として— 東 敏夫

3. 集団栽培後の生産組織と農民層の対応形態 —鶴岡市京田地区林崎部落の事例— 横山 小林 一穂

△研究動向

- 経済史学

- 経済学

- 社会人類学

上野 豊 嶋田 豊  
和男 中島 常雄  
木下 謙次 小林 一穂